広報
南国

編集発行
南国市広報委員会
電話(代表451番)
印刷所
川北印刷KK

広報は…………みんな
読むもの…………つくるもの

本号の主な記事

(一面)
△定例市議会終る
△市長選は26日に
△農業改善事業について
(二面)
△児童扶養手当支給される
△火災を追放……消防法の改正
△財政再建にすべり出す
(三面)
△90年を迎えた戸籍制度
△子宮ガンについて
△市内あちこち
(四面)
△市民の声
△ニュース点描……この一年

第16回定例市議会

36年度追加更正予算 四億八千百二十三万円(累計)
正・副議長に井上、北岡氏を選出

南国市の第十六回定例市議会は、十二月一日招集され会期を九日までとし四日間本会議が開かれた。

一日は、議案の上程と説明のあと、直ちに休会、そのあとすぐに議員総会に入り、正副議長の改選を行こない、投票の結果第三期の議長に井上満吉氏を、副議長に北岡博氏を選出した。

今度提案された議案は、給水条例の一部改正をはじめ、新らたに設置する青少年問題協議会設置条例、労働力調整協議会設置条例、道路占用料徴収条例、特別職の給与支給条例の改正、追加更正予算案など、議案二十三件農地災害復旧工事費などの専決処分の報告二件、計二十五件の議案につき審議し、それぞれ委員会附託ののち、原案通り可決された。

なお議会常任委員も次の通り改選された。こんど追加更正された予算で上水道特別会計の追加累計額は、二十一万三千五百円(六百六十二万二千二百円)穴内川ダム対策特別会計では十五万三千六百円(三百十三万九千七百四十円)となっており、一般会計は別表のとおりである。

総務常任委員会○浜田勇△福川藤茂、山下熊太郎、吉本豊、北村広資、久米徳幸、沢村武一、井上満吉

建設常任委員会○松木二郎▽吉川清司、永田良水、北岡博、浜田善治、井上司澄、川田鉄次、徳永安雄

産業経済常任委員会○村上茂尚▽小川良水、吉村雅男、橋田信夫、高木正延、平田良広、中田清茂、

教育民生常任委員会○溝渕亀吾▽岩原隆雄、島内稲壽、橋本一二三、土居熊治、野口幸重

議会運営委員会○浜田勇▽徳永安雄、吉本豊、井上司澄、橋田信夫、中田清茂、橋本一二三、野口幸重

監査委員=久米徳幸

議員団幹事長=橋田信夫

……静かなる歳末……

教育委員に利岡氏

市では、今度の定例市議会の承認を得て、利岡富次氏(62)を教育委員に選任した。

利岡氏は、元学校長で現在片山公民館長をつとめてをり、今年で任期の切れた、岩村元治氏の後任として選任されたもの。

市長選は二十六日に
後免地区市議補決選挙も

十二月三十一日で、退職する西村市長の後任市長選はこの二十六日に行こなわれる。また、欠員中の後免地区選出市議会議員の補欠選挙も同時に行こなわれる。

市選管では、明るく正しい選挙で棄権のないよう有権者にのぞんでいる。

今日の一票
明日の市政を
築づくもの

36年度才入才出追加更正予算

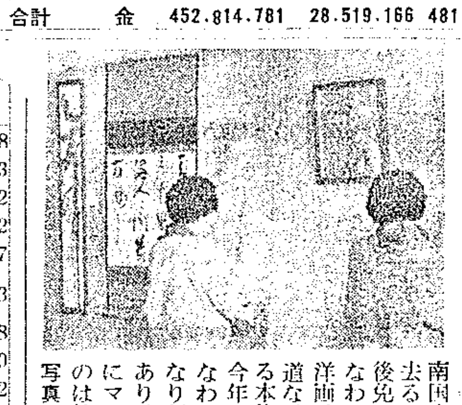
歳入

款	前回迄の累計額	追加更正予算額	計
1市税	113,800,770	8,641,000	122,441,770
2地方交付税	92,262,000	5,200,000	97,462,000
3分担金及負担金	9,097,360	0	9,097,360
4使用料及手数料	3,226,420	0	3,226,420
5国庫支出金	86,464,017	7,000	86,471,017
6県支出金	11,734,902	6,386,500	18,121,402
7寄附金	3,489,330	5,486,855	8,976,185
8繰入金	5,900,000	0	5,900,000
9雑収入	114,339,982	297,811	114,637,793
10市債	8,400,000	1,000,000	9,400,000
11公営企業及財産収入	4,100,000	1,500,000	5,600,000
合計金	452,814,781	28,519,166	481,333,947

歳出

款	前回迄の累計額	追加更正予算額	計
1議会費	8,517,036	1,033,582	9,550,618
2市役所費	55,108,231	3,962,342	59,070,573
3消防費	4,411,301	23,811	4,435,112
4土木費	31,112,586	3,151,036	34,263,622
5教育費	54,982,030	2,128,437	57,110,467
6社会及労働施設費	107,147,995	5,504,628	112,652,623
7保健衛生費	6,145,664	193,374	6,339,038
8産業経済費	19,634,043	5,489,887	25,123,930
9財産費	3,143,142	455,400	3,598,542
10統計調査費	53,080	0	53,080
11選挙費	1,730,720	100,560	1,831,280
12公債費	19,842,520	0	19,842,520
13諸支出費	140,663,384	5,068,394	145,731,778
14予備費	323,049	1,407,715	1,730,764
合計	452,814,781	28,519,166	481,333,947

第一回市美術展終る



南国市最初の美術展は去る三日から十日まで後免、野田小学校で行なわれた。

洋画、日本画、工芸書道など、各部門にわたる本格的な美術展で、今年に限り審査は行こなわれなかったが、かなり程度の高いものであり、また、この市展にマンガの部門のあるのは特色であった。

写真は美術展をみる人

生れ変った日章小
千十万円で……

危険校舎で、かねて改築中の日章小学校校舎は、七月十五日完工し、以来内外部の設備の充実をしていたがこのほど完成、去る十二月十一日竣工落成式が行こなわれた。なお、同校は一部に古るい校舎を残こしているものの、近代化された明るい学校に生れ変った。その日は、PTAなどの肝いりで余興も行なわれて盛大であった。

こんど建てられた校舎は、木造平屋建一、三三七八九平方米で(普通教室七、特別教室二、管理室三)、総工費は、千十万円。

写真は新装なつた日章小

農業経営改善事業について

農業基本法に基く農業近代化の一環とし、現在農林省では農業構造改善対策が検討されている。

市では、関係諸団体の協力を得て、本計画を樹立し実施しなければならないが、このための参考資料とし、農家のみなさんが将来実施したいと考え、計画している農業経営改善事業(個人団体、法人いずれも可)があれば、次の様式により37年1月末日までに、市の産業経済課へ提出すればよい。協力をのぞまれている。

一、部落名
二、事業主氏名(団体の場合は責任者氏名、組合員数)
三、事業名(耕種、畜産、果樹、園芸、土地改良事業などの施設、農機具類牛、豚の購入、植栽など農業全般について、また共同経営などの大きな事業でもよい。)
土地改良事業については場所名を附記する。
四、工事の内容は、なるべく詳しく(延坪、延長等)
五、事業費の概算額
六、実施希望年月

中小企業振興資金の貸付け

県では、中小企業の振興をはかるため、中小企業など協同組合(企業組合を含む)の共同施設、一般企業の機械の近代化に必要な資金の貸付けを、明年度も実施する。

これが利用については、仮申請書を一月十五日までに市の産業経済課、または市商工会に提出する必要がある。

なお貸付限度額は
イ、共同施設 20万円以上
ロ、一般中小企業 10万~300万円
ハ、汚水処理施設 20万以上
いずれも無利子で貸付けされる。

商工会だより

◇記念事業
創立一周年記念事業として、道後、西日光巡り、旅行招待の大売出しをしている。

期間は、12月15日より1月5日まで加盟店にて買上一〇〇円ごとに抽せん券一枚進呈。

◇商店街診断
近日中、後免町を中心として、商店街診断を行うので、業者ならびに、一般消費者の協力をのぞんでいる。

◇金融事業
小規模事業特別融資は11月末で24件、金額四百二十四万円の申込があった。

その他、国民金融公庫よりの借入、自動車金融の斡旋も取り扱っている。

◇訂正
前号の小規模事業特別融資の項で、貸付期間3カ月とあるは、30カ月の誤りにつき、訂正する。

県立身体障害者更生指導所入所生募集

△資格
義務教育を修了した身体障害者手帳を持ち、肢体不自由者で、更生意慾おう盛で、共同生活に支障のないもの。

△職種と年限
洋服、洋裁、毛糸機械編物、自転車軽モーター修理組立科、一ケ年

△募集期間
12月1日~1月31日

△入所時期
4月上旬

△入所手続
入所希望者は、願書のほかに、履歴書、診断書、戸籍謄本、半身の写真をそえて、市の福祉事務所を通じて提出する。

◇詳細については、市福祉事務所へ問合せのこと。

◇所在地、高知市朝倉若草町一三七六

人権を守ろう

パリの第3回国連総会で、人権宣言がなされた十二月十日も、今年で十三回となった。日本はもちろん、世界の国々ではこの日を世界人権宣言記念日とし、人権に関するいろいろな行事を行こなっている。

また日本では、昭和二十三年に、人権擁護委員会法が公布され、法務大臣が人権擁護委員を委嘱している。委員は、自由人権思想の普及はもちろん、その浸透を計かるとともに、人権を侵された者を救うように、処置することを使命としている。

南国市における同委員は、次の三氏で、十一月一日付であらためて委嘱されたもの。

高橋長敬(再、上野田)
島本直治(再、瓶岩)
浜田弥芳(新、前浜)

水道をこおらさぬよう

寒くなって、水道の水が出なくなる場合が多くなるが、市の水道係では、次のように大事にあつかってほしいといっている。

給水パイプが露出しているところは、ボロ布や、ワラを巻き、凍らないように工夫する。

凍って水が出ないときは、むりにセンをあけず、湯をかけてから使うようにする。

ひだまり

▲市の予算額も五億円の大台に一歩近づいてきた。県下第二と自負する都市だけあって、人口面のみならず予算面にも遂次あらわれている。まして赤字額においておやも……、しかし財政再建に入いって丸一年、比較的順調にすべり出しているといわれ、最近発表された昨年度の成果も、僅かばかりであるが、計画額よりは赤字が下廻っている。

▲もちろん昨35年度は、会計年度のなかばからのもので、才入、才出の比はバランスのとれたものではないが、本年度の状況予想は、相当大巾に好転しているという。だが、財政事情の正常化はなかなか一石二鳥に終るものではない。

▲ましてその圧迫はどこかに影響し、冬眠状態におかれるところができてくるだろう。正常化を計るためあまり一方的にことを処さないよう、充分気を付けてやってもらいたい……。

▲市の不詳事に明け、市長進退問題から、学力テスト暴行事件と、ノウノウとすごしたこの一年の明け暮れのなかにも、国有林の払下げ、工業高校の誘致実現などなどの明るい話題もあるけれど、モウモウとりごりした丑の厄年も、鏡牛のごとく走り去ってゆく歳末となった。

▲あわただしい年の暮れに新市長がきまる、さて新市長にのぞむものは、明るく平和で、計画がある発展する都市に……、見返えりの虎のごとく、一砂千里の猛虎のごとく、一触即発ときに応じてものごとを処してもらいたいものだ。